

【風水害】
前線に伴う降雨による防災情報 (第4報)

能代河川国道事務所

災害対策支部【警戒体制(ダム)】解除
災害対策支部【警戒体制(河川)】継続

能代河川国道事務所では、「災害対策支部【警戒体制(ダム)】」を設置し、警戒にあたっておりましたが、ダムへの流入量が減少を続け、今後まとまった雨もなく、防災操作(洪水調整)に至る見込みがなくなったことから、【警戒体制(ダム)】を解除します。

なお米代川については、十二所水位観測所(大館市)の水位は減少、鷹巣水位観測所(北秋田市)の水位は現在がピークと思われませんが、氾濫注意水位は超過しておりますので、【警戒体制(河川)】は継続します。

◆災害支部体制

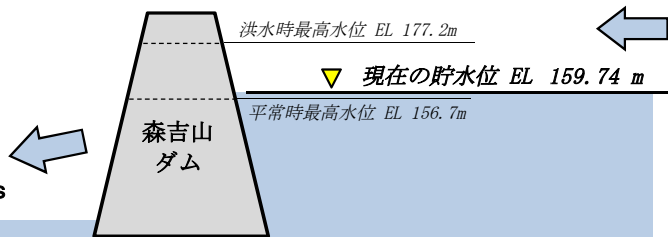
区分	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	体制解除
河川	[設置] 7月12日 2時10分	[継続] 7月12日 5時00分			月 日 時 分
ダム		[設置] 7月12日 10時00分			[解除] 7月12日 13時30分
道路	[設置] 7月12日 5時00分				[解除] 7月12日 10時00分

◆森吉山ダムの状況 (7月12日14時00分現在)

流域平均雨量: 134.9 mm
貯水位(EL): 159.74 m
ダム流入量: 144.6 m³/s
ダム放流量: 46.7 m³/s
ダム調節量: 97.9 m³/s

流入量: 144.6 m³/s
(ダムに流れ込む水の量)

全放流量(発電含む): 46.7 m³/s
(ダムから下流に流す水の量)



◆今後の見通し

・今後の気象情報、河川情報及びダム情報についても十分注意してください。

《問い合わせ先》
国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
災害対策支部 TEL 0185-70-1001(事務所代表)

副所長<河川・ダム担当>	三浦 猛 (内線204)
(河川) 調査第一課長	菅原 利幸 (内線351)
(ダム) 技術情報管理官	金子 光義 (内線304)
副所長<道路担当>	佐藤 幸喜 (内線205)
(道路) 道路管理課長	加納 尚史 (内線431)

※緊急・防災情報及び雨量・水位の情報については、こちらからご覧になれます。
(事務所HP) <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/index.html>
(川の防災情報・PC版) <http://www.river.go.jp/>
(川の防災情報・スマートフォン版) <http://www.river.go.jp/s/>

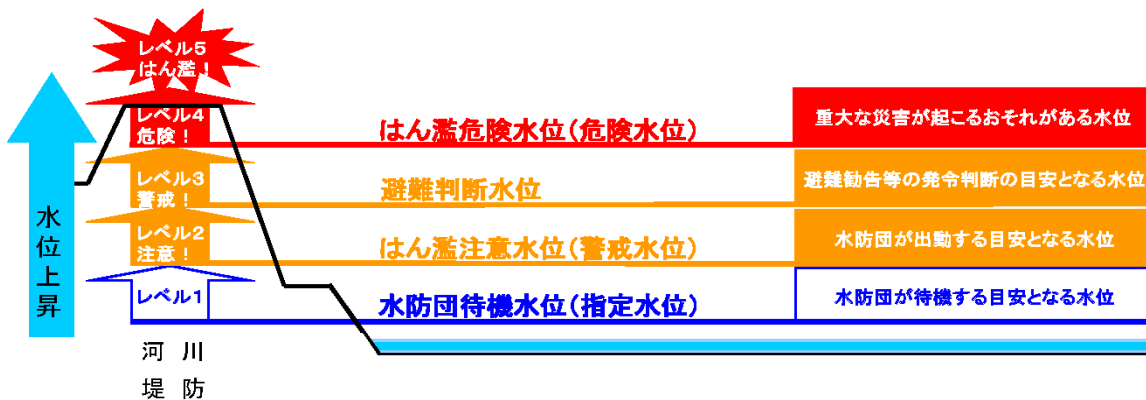
〈 別 紙 〉

令和2年7月12日 14時00分
東北地方整備局 能代河川国道事務所

◆米代川水位状況 (7月12日13時30分現在)

基準水位	危険度	十二所 (大館市)	鷹巣 (北秋田市)	二ツ井 (能代市)	向能代 (能代市)				
はん濫危険水位	レベル4	6.40m	7.90m	6.80m	3.40m				
避難判断水位	レベル3	6.10m	7.80m	6.30m	3.00m				
はん濫注意水位	レベル2	3.00m	6.10m	4.50m	1.90m				
水防団待機水位	レベル1	2.50m	5.60m	3.00m	1.50m				
7月12日	14時00分	3.54m	↓	6.32m	↑	3.38m	↑	1.82m	↑
	13時00分	3.82m	↓	6.29m	↑	3.31m	↑	1.73m	↑
	12時00分	4.09m	↓	6.27m	↑	3.26m	↑	1.58m	↑

【参考】河川の基準水位について



◆水防警報発表状況 (7月12日13時30分現在)

基準観測所	待機	準備	出動	解除	受け持ち区間
十二所	月 日 時 分	7月 12日 2時 25分	7月 12日 4時 40分	月 日 時 分	左岸：大館市比内町扇田地区から大館市円学地区まで 右岸：大館市山館地区から大館市長坂地区まで
鷹巣	月 日 時 分	7月 12日 8時 40分	7月 12日 10時 50分	月 日 時 分	左岸：北秋田市向黒沢地区から北秋田市蟹沢地区まで 右岸：北秋田市糠沢地区から北秋田市今泉地区まで
二ツ井	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	左岸：能代市二ツ井町麻生地区から能代市二ツ井町昭和新田地区まで 右岸：北秋田市糠沢地区から北秋田市今泉地区まで 左岸(藤琴川)：能代市二ツ井町荷上場地区から米代川合流点まで 右岸(藤琴川)：能代市二ツ井町荷上場地区から米代川合流点まで
向能代	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	左岸：能代市鶴形地区から能代市下浜地区まで 右岸：能代市天内地区から能代市落合地区まで